

氏名

ムラタ	カズマサ
村田	一将

所属	口腔保存治療学分野		
職名	助教		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	歯の治療学（保存修復学、歯内治療学）				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	歯の治療学実習	3.5 単位	時間	110.0 時間	歯学科
	歯の治療学 I	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	大学院講義・実習	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	大学院講義・実習	12 単位	120.0 時間	時間	大学院
		単位	時間	時間	
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）					
研 究 分 野	保存治療系歯学関連（歯内治療学、保存修復治療学）および関連領域				
研究課題	課題名	生体活性・生体吸収性複合セラミックスの新規開発と象牙質・歯髄複合体再生誘導能検証			
	キーワード（5つまで）	生体活性セラミックス、生体吸収性セラミックス、複合粒子、象牙質・歯髄複合体、再生医用材料			
	共同研究等の実績	企業との共同研究：歯内治療用材料（根管充填用シーラー、覆髄材など）の開発			
研 究 業 績 (著 書 ・ 発 表 論 文 等) (最 新 の 5 編)	鷺尾絢子, 村田一将 , 諸富孝彦, 北村知昭：ペースト/粉末比が異なるBioactive Glass配合セメント間の界面. 日本歯内療法学会雑誌, 43, 1, 2022.				
	Kazumasa Murata , Ayako Washio, Takahiko Morotomi, Thira Rojasawasthien, Shoichiro Kokabu, and Chiaki Kitamura: Physicochemical Properties, Cytocompatibility, and Biocompatibility of a Bioactive Glass Based Retrograde Filling Material. Nanomaterials, 11, 7, 2021.				
	Ayako Washio, Hiroki Miura, Takahiko Morotomi, Miki Ichimaru-Suematsu, Hirotake Miyahara, Kaori Hanada-Miyahara, Shinji Yoshii, Kazumasa Murata , Nana Takakura, Eiichi Akao, Masataka Fujimoto, Atsushi Matsuyama, and Chiaki Kitamura: Effect of Bioactive Glass-Based Root Canal Sealer on the Incidence of Postoperative Pain after Root Canal Obturation. International Journal of Environmental Research and Public Health, 17, 23, 2020.				
産学官連携実績 (主 要 3 件)	新規歯科用セメントの開発				
産学官連携 可能・希望分野	歯髄および根尖歯周組織の診断・治療および再生治療法の開発に関連する分野（生体材料関連）				
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)					
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本歯科保存学会、日本歯内療法学会、日本バイオマテリアル学会、九州歯科学会				